

円高になれば  
日本株は  
下がる



**新** 円高によって  
株価は上昇  
トレンドにある



く、ドル円相場が輸出企業の生産活動へ与える影響が希薄になつてきたことがある。

本を代表する輸出企業の業績が下がる。これにより日本株全体の平均的な株価も下がる——というのが、これまでの常識だった。しかし、2016年の半ば頃から事情は明らかに変わってきたのである。一言でいうと「緩やかな円高が続いているのに株は上昇トレンドにある」。相関関係がそれ以前とは様変わりしたのだ。

その要因としてまず挙げられるのは、前項「円安になつても輸出は増えない」で説明したのと同じ

輸入企業の業績が向上

に変わっていたのだ。  
これはつまり、株価自体も円高、円安にはそれほど左右されにくくなってきたことを示している。



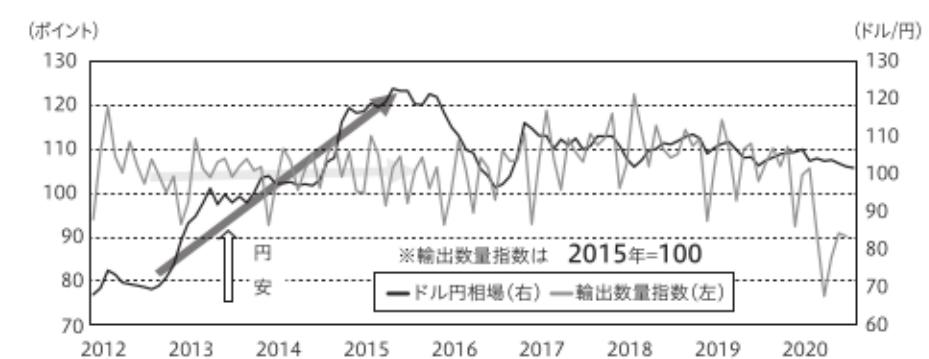
出所：日本経済新聞、日

日本の企業全体でみればむしろ、円高によって海外から安くモノが買える輸入企業の業績が上がるというメリットのほうが大きくなつてきたともいえる。

る。「円高は株安、円安は株高」という考え方が通用しなくなるのは当然だと言えよう。

エ  
ア  
が  
一  
段  
と  
高  
ま  
つ  
て  
い  
る  
の  
で  
あ

パネル等の高付加価値製品。これらは、値下げしても多く売れるものではない。そのため、少なくとも国内での生産量拡大にはつながらなかつた。



出所：内閣府、日銀

Winter 2020 Financial Adviser 054

055 Financial Adviser Winter 2020